



## 国土交通省 山口河川国道事務所職員が徳山高専で「道路整備効果について」出前講座を行いました。



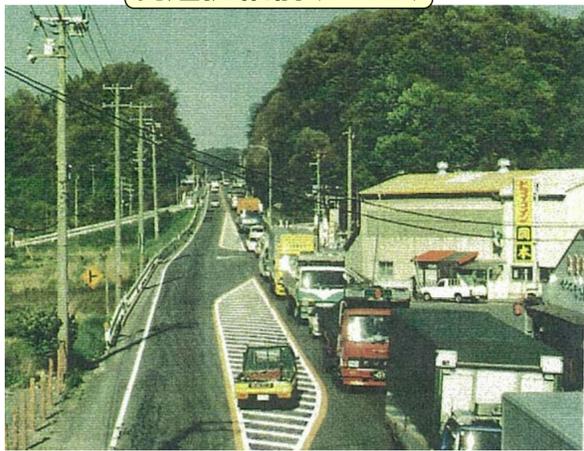
▲出前講座(徳山高専)

山口河川国道事務所の職員が徳山工業高等専門学校で出前講座を行いました。

テーマは「国土交通省の業務～道路整備における経済効果～」。県内の国道や高速道路の整備状況や、萩・三隅道路や花岡拡幅の道路整備を例に、交通量の変化、渋滞緩和や交通事故の減少について説明しました。山陰道「萩・三隅道路」や小郡萩道路の整備が、萩市への企業進出に繋がったことや、「道の駅」の建設で新たな雇用が生まれた事例などについて紹介しました。

## 花岡 拡幅

現道拡幅前(S63.9)



現道拡幅後



国土交通省中国地方整備局では、ご注文に応じて、各種会議、イベント、現地見学会、町内会、子供会、学校の授業等に中国地方整備局職員が出向いて、川、道路、ダム、港等についての取り組みや職員の専門的知識を活かしたお話をお届けします。

出前講座のお問い合わせは...

中国地方整備局  
総務部総務課、または企画部企画課  
電話：(代表) 082-221-9231  
メールアドレス：info@cgr.mlit.go.jp  
山口河川国道事務所  
0835-22-1785でも受付中！

## ちゅうごく街道交流会が開催されました。山口県内からは「岩国往来」の活動報告がありました。



▲ちゅうごく街道交流会(岩国往来活動報告)



▲ちゅうごく街道交流会(意見交換会)



岩国往来は、岩国市本郷町から今津を結ぶ約30Kmの街道です。関ヶ原の戦い後、岩国藩主吉川広家の家族・家臣一行が、出雲国富田城から石州路を通り、山城の本郷を経て、松尾峠を越えて岩国に来ました。1630年代には、萩藩主や役人が岩国藩を視察するために整備した道です。

2005年より岩国往来を復元し、街道沿いの町を活性化しようと地域のボランティア団体が立ち上がりました。倒木を整備し、雑草を刈り、ゴミを拾い、また地図を片手に、岩国往来を歩けるように標識を立てられました。昔を偲びながら、史跡を訪ね、自然や地元の人と触れ合いながら歩いてみませんか。

詳しくは、岩国往来HPをご覧ください。



▲長谷一里塚復元



▲ボーイスカウトによる整備



▲岩国往来ウォーク



▲岩国往来ウォーク

### RIVARO[リバロ]とは

RIVer And ROad(川と道路)の頭文字。  
山口河川国道事務所の川づくり、道づくりをイメージしてネーミングしました。  
皆さまに親しまれる地域づくりを目指して日々頑張りますので、よろしくお願いします。

お問い合わせ：山口河川国道事務所 計画課  
0835-22-1819  
山口河川国道事務所ホームページ：  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

